





初めて大会に出る方や、優勝をねらっているツワモノ達で緊張が伝わってきます。

予選はセッション方式。



今回は110名以上の選手が集まったという事で、PUMP1の施設をフル可動させました！  
全ての壁を触っていただきたい！というおび親方の趣旨のもと各チーム(角田チーム・ゆきチーム・矢作チーム)に分かれての予選セッションを行いました。子供も大人も男子も女子もキッズもマスターも混合のチーム。受付でくじを引いてチームを決めました。なんとって今回のコンペの趣向は『運』です  
から！制限時間は50分\*3ラウンド。寒い室内もクーラーをかけるほどに。ヒートアップです。  
P1staffが夜なべをして作った課題達。120度なんて前日に全部ホールドを外してコンペ仕様にしちゃいましたからっ！  
あっちからも！こっちからも！色んなところからクライマーが登っては激声援が飛び交っていました。  
白熱の150分でした。

そして予選セッションもう1つのイベント。そして LASTMAN STANDING 初の試み「トップロープ課題」。  
「トップロープ課題」は、タイム重視のものからガッツリ完登重視のものから色々なタイプをそろえました。  
今回は、おび親方の元、必殺掃除人リエ、P1ボス39、そして SPECIAL ゲストのBPstaffのミヤックスで  
設定をしました。秋も深まる中。。ネチネチと。



普段はボルダリングしかやったことないという方も一生懸命です。

なんせコレを登らなくてはポイントをかせげません。

ルートクライマーには少し有利??

いえ、そんなことはございません。なんせクリップはしないですから、ハイ。



子供も大人も普段つけないハーネスをつけて一生懸命頑張っていました。

宙ブランリンな課題登場！普段はこういったルートHは味わえないので大会ならではのですね！



それぞれの課題にポイントが付いていて完登してより多くポイントを稼いだ選手が決勝に進みました。



観)がんば!  
観)がんば!

ク)…頑張ってるけど

観)もっとなんば!

ク)……ハイ。

ク)……ガンバリマス。



大会の合間は今回ご協力頂いたアップテール様から。



選手の方たちはクライミングもお腹も大満足の様子でした。美味しいカレーをありがとう！しーちゃん！

#### イベント

POP～ツイテル、ツイテル、アナタはツイテル、野菜もツイテル」



ルールは簡単！！みんな同じホールドを使って言われた番号に従っていつまで耐えられるか！番号は、今回のテーマ『運』のもとくじで決められました。掃除人曰く、「左手モロコシ 右手バナナ」が一番、きつかったそうですよ。それにしても横一列のみんなが、同じ動きをするってホントに面白いですね。これ

面白い持久力のトレーニングにもなるんですよ。真面目に・・・。



なんでアナタはツイテルかっていいますと老若男女関係ありません！

**運**です。

なんで野菜がツイテルかって？



野菜ホールドがついてます。

おび父によるPOP ホールド。(通称 :モリジホールド)。産地 :岡山。

手作りです。実際にお野菜から型を取っているという巷でうわさのホールドです。

そしてそんな最高にツイテタのは



小峰さん。

『KING OF POP』の称号と野菜が授与されました。

おめでとうございます。

コレでお肉を買って鍋をしてください。たれは、ゴマだれがおススメです。個人的に。。



## 決勝

今回の決勝の課題は、おび親方・ミヤックス・リエで設定をしました。前日、120度のホールドを外して課題をネチネチ作って。セッター渾身の課題がたくさんありました。各カテゴリー3課題ずつ。ライトアップもされ熱いイベントの始まりです！ **IT SHOW TIME!** !

## キッズ (セッション方式)

決勝でなかなかセッション方式はやらないのですが、今回はおび親方の意向の元、開催されました。課題数は、3つ。これを決勝進出者の4名で競いました。どの課題からトライしてもOK。他の人の登りを見てもOK。セッションタイムは、15分。順位の付け方は、途中ポイントの数と完登の数。。(同じ場合は、トライ回数のカウントとなります。) やはり子供が頑張っていると応援もひとしお。



つねにPUMP 1ではキッズたちの育成に力を入れてきました。普段ではあまり見せないキッズたちの真剣な姿に感動です！！



## キッズリザルト

優勝 本間大晴  
二位 頭師綾乃  
三位 奥墨鴻太

レベルの高いキッズ決勝の中、優勝を手にしたのは本間 大晴 選手です！おめでとうございます！

## ビギナー～セッション方式～



今回のカテゴリーで女性の参加者が一番多かったのがこのクラス。  
決勝進出者のうち半分が女性クライマーです！小学生もいました！



どの課題からトライしようかな？

あのホールドは、かかりがいいかな？

なんてコトを考えながらセッション開始です。ハリボテについているスタンスを見逃さないで！

あと一手でゴール！

男性も女性もキッズもみんな、見せてくれます！気魄のクライミングでした！

そんな強豪たちのなか優勝を手にしたのが、



#### ピギナーリザルト

優勝 石原雅史

二位 竹原健太

三位 棒田有紀

三位 三澤佑介

石原 雅史選手です！おめでとうございます！

次回はミドルクラスに挑戦ですね！頑張ってください！

#### ミドル～サドンデス～



サドンデス方式とは一課題 9名 課題 5名 課題 2名

という具合にどんどん人数が減っていき最終的には残った二人のタイマン勝負

という なんとも男らしいルールです。



課題の得意不得意なくオールラウンドこなせないことには、

最後まで生き残れません。



ミドルリザルト

優勝 頭師雅人

二位 森山卓

三位 長谷川雄基

それを制して優勝したのは  
なんと若手の頭師 雅人選手です。おめでとうございます！

マスター～サドンデス～



今回一番エントリーの多かったのがこのクラス！なので決勝に残った選手は誰が優勝してもおかしくなかったのではないのでしょうか。



そのなか超激戦を最終課題まで単独1位で優勝した、石山晃選手は、本当に強かったです！おめでとうございます。



マスターリザルト  
優勝 石山晃  
二位 富田吉人  
二位 千本木洋介

女子総合優勝は尾上 彩選手です。



女子リザルト  
優勝 尾上彩  
二位 小川弥生  
三位 三浦絵里菜

最後に

LASTMANSTANDING PUMP1

選手の皆様、この度協賛頂きましたスポンサーの皆様、この度は誠にありがとうございました！

来年も宜しく御願い致します！！！！

協賛 協力：



<http://www.soilholds.com/cart.php>



<http://www.musashijapan.com/index>

